

平成29年度

3次元CADスクール
キックオフセミナー

3次元データを駆使して製品開発の効率化をはかる「デジタルものづくり」は、大手・中堅企業では今やスタンダードとなり、製造業における競争力アップには欠かせない存在となっています。県内製造業のデジタル化を支援するため、昨年度に引き続き、**本年9月から「3次元CADスクール」**を開講します。

スクール開講にあたり、3次元CADの活用からはじまるデジタルものづくりの魅力と可能性を知っていただくため、本キックオフセミナーを開催します。

① 講演 (14:00～15:20)

「デジタルとアナログを共に生かす
モノづくり力の進化～3D-CADの活用～」

IoT、AI、そして3次元CADをはじめとした3Dツールなど、デジタル技術の進化には目を見張るものがあります。しかし、ものづくりの基本である「何を、どうやって、どう売るか」の行きつくところはアナログ感性です。

アナログ感性を極めた付加価値の高いものづくりをするには、大量のデータ収集・解析や繰り返し作業などはデジタルに任せ、人間は人間にしかできない創造的な仕事をするという考え方が重要です。そのためには経営者の皆さんはデジタルのなんたるかを知っておく必要があります。

経営者自らデジタルを使うためではありません、デジタルを使える人材の育成をするためです。そんな観点で、3次元CADの活用からはじまる最新のデジタル技術を実例を含めて解説いたします。

【講師】
関ものづくり研究所
代表 関 伸一氏



- 1981年 芝浦工業大学工学部機械工学科卒
- 1981年～ ティ・エス・テック(株)入社/モーターサイクル外装部品の生産準備、量産品質管理に従事
- 1992年～ ローランド ディー・ジー(株)入社/品質改善を切り口に生産改革に注力/2000年に完成させた「デジタル屋台生産」がものづくり界で注目される
- 2008年～ (株)ミスミグループ本社入社/子会社の駿河精機(株)本社工場長、生産改革室長としてものづくり改革に従事
- 2010年3月 「関ものづくり研究所」設立 静岡大学工学部大学院客員教授、特定非営利法人三次元設計能力検定協会理事

☑三次元CAD導入にお悩みの経営者の方におすすめ！☑現場目線の安価なIoTデバイスも実演紹介

② 3次元CADスクール説明 (15:30～16:00)
「スクールの内容、応募手続きについて」

スクール の 内容 : SOLIDWORKS 基本操作、パーツ、アセンブリ、図面
スクール実施期間 : 平成29年9月11日～平成29年12月14日
(全14回)

受講者 応募期間 : ～平成29年8月23日

日時

8月7日(月) 14:00～16:00

参加費 : 無料

場所

和歌山県工業技術センター
研究交流棟6階 研修室

募集定員 : 40名 (先着順)

【お問合せ・お申込み】

和歌山県商工観光労働部産業技術政策課 時枝 (ときえだ)、高井 (たかい)

TEL : 073-441-2355 / FAX : 073-432-0180

E-mail : e0631001@pref.wakayama.lg.jp

HP : <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/063100/index.html>

申込締切 8/4(金)

※申込方法等については
裏面をご覧ください。

右記メールアドレス宛に**メール**
または**FAX**にてお申込みください。

E-mail: e0631001@pref.wakayama.lg.jp

FAX: 073-432-0180

※FAXの方は、下記申請書に必要事項を記載の上、送信ください。

※メールの方は、タイトルを「3次元CADスクールキックオフセミナー申込み」とし、下記事項を本文に記載の上、送信ください。

企業/団体名		
住所		〒
電話番号		
Eメール(代表の方)		
申込者	氏名	
	所属・役職	
	氏名	
	所属・役職	
	氏名	
	所属・役職	

※ご記入頂いた情報は、本セミナーに関する連絡・記録のために使用するほか、各種情報提供のために使用することがありますので、ご了承ください。

会場案内

和歌山県工業技術センター
研究交流棟6階 研修室
〒649-6261
和歌山市小倉60番地
TEL 073-477-1271

